

ITに革新をもたらす ビジネス主導型のロードマップ

企業内でどんな役割に就いているとしても、ビジネス主導型のITロードマップに従うことが成功への道です。

代替ルートに気を付けてください。ERPベンダーの提供するルートに従うと、彼らの思惑にはまりかねません。

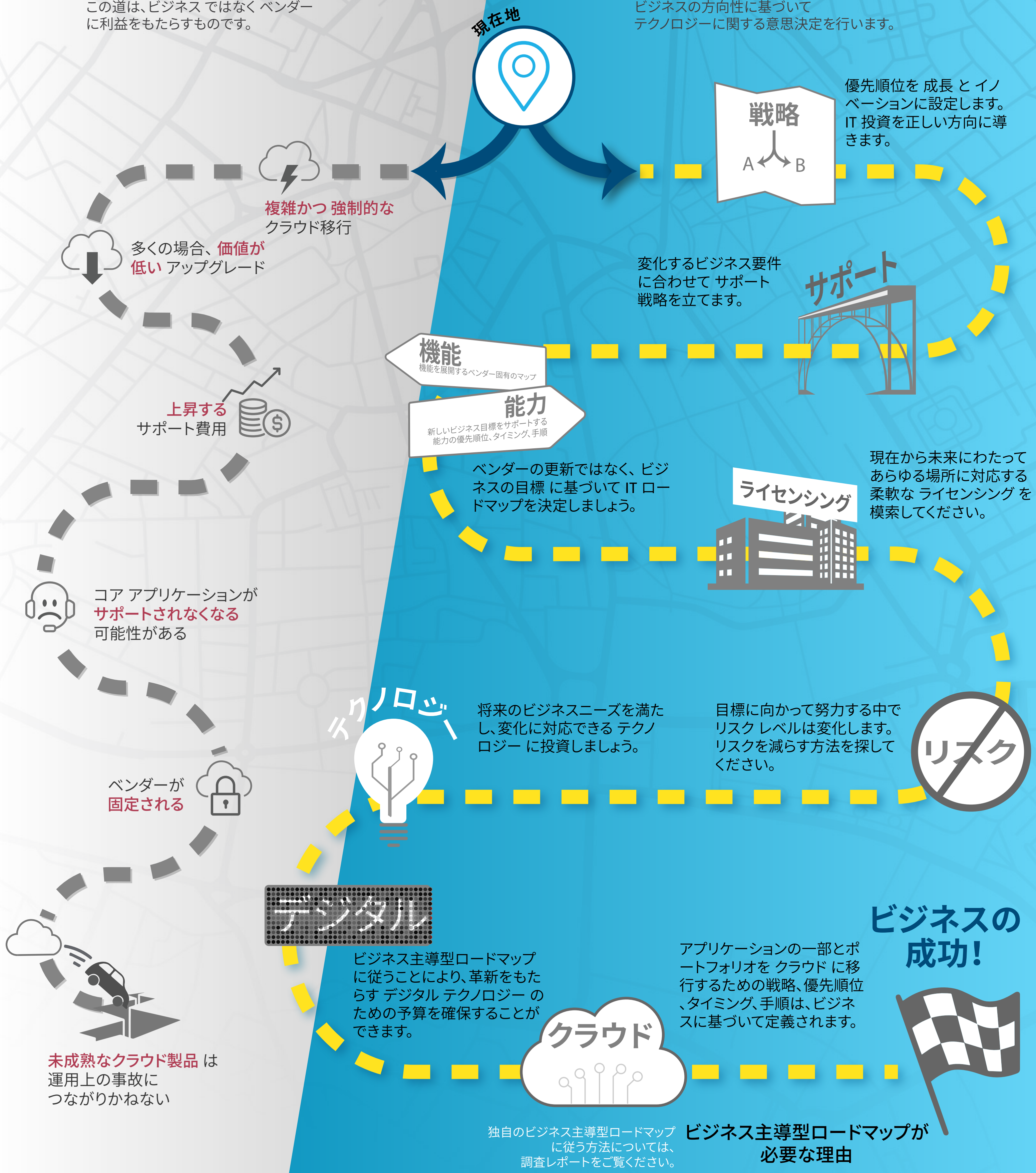
まずは戦略を定め、ロードマップがどのようにビジネス成果につながり、成功をもたらすかを体験してください！

ベンダー主導型 ロードマップ

この道は、ビジネスではなくベンダーに利益をもたらすものです。

ビジネス主導型 ロードマップ

ビジネスの方向性に基づいてテクノロジーに関する意思決定を行います。



複雑かつ強制的なクラウド移行
多くの場合、価値が低いアップグレード

上昇するサポート費用

コアアプリケーションがサポートされなくなる可能性がある

ベンダーが固定される

未成熟なクラウド製品は運用上の事故につながりかねない

現在地

戦略
A ← B

優先順位を成長とイノベーションに設定します。IT投資を正しい方向に導きます。

変化するビジネス要件に合わせてサポート戦略を立てます。

サポート

機能
機能を展開するベンダー固有のマップ
能力
新しいビジネス目標をサポートする能力の優先順位、タイミング、手順

ベンダーの更新ではなく、ビジネスの目標に基づいてITロードマップを決定しましょう。

ライセンス

現在から未来にわたってあらゆる場所に対応する柔軟なライセンスを模索してください。

テクノロジー

将来のビジネスニーズを満たし、変化に対応できるテクノロジーに投資しましょう。

目標に向かって努力する中でリスクレベルは変化します。リスクを減らす方法を探してください。

リスク

デジタル

ビジネス主導型ロードマップに従うことにより、革新をもたらすデジタルテクノロジーのための予算を確保することができます。

アプリケーションの一部とポートフォリオをクラウドに移行するための戦略、優先順位、タイミング、手順は、ビジネスに基づいて定義されます。

ビジネスの成功!

クラウド

独自のビジネス主導型ロードマップに従う方法については、調査レポートをご覧ください。

ビジネス主導型ロードマップが必要な理由

レポート全文を読む
<https://www.riministreet.com/jp/bdr-imperative>

Rimini Street

©2020 Rimini Street, Inc. All rights reserved. Rimini Streetは、米国およびその他の国におけるRimini Streetの登録商標です。Rimini Street, Rimini Streetロゴ、およびその組み合わせ、その他TMの付いたマークは、Rimini Streetの商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者の財産権を構成するものであり、Rimini Streetの所有物ではありません。Rimini Streetは、このドキュメントに記載されている他の企業との関係や協力の関係にあるものも、またそれらを保持しているものもありません。この文書はRimini Street, Inc. (Rimini Street)により作成されたもので、Oracle Corporation, SAP SE、または他のいかなる関係においても、意図、承認、または黙許を伴ったものではありません。別途、書面による明示的な記載がない限りRimini Streetは記載されている情報についていかなる責任も負わず、商品性または特定目的への適合性の明示的保証を有しますが、それに限定されないすべての明示的、黙示的、または法定上の保証を行使しません。いかなる場合でもRimini Streetはこの情報の使用または使用が不可能な事象によって生じる直接的、間接的、結果的、懲罰的、または付随的損害のいずれにも関する責任を負いません。Rimini Streetは、第三者により提供された情報の正確性または完全性について一切の表明または保証を行わず、当該情報、サービス、または製品について随時変更する権利を有します。JP-071420